

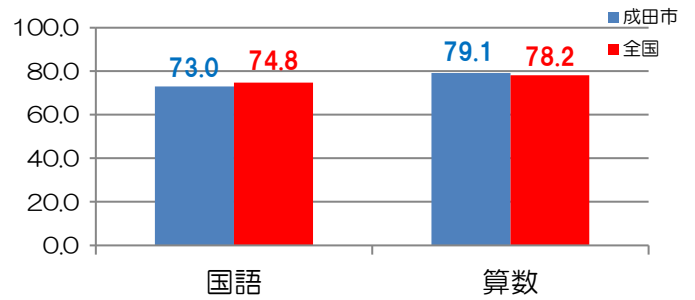
令和5年度成田市学力調査の結果について【小学1年生】

【成田市学力調査・実施概要】

- 1 実施日 令和5年12月6日・7日
- 2 実施教科 国語、算数

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部であることを留意願います。

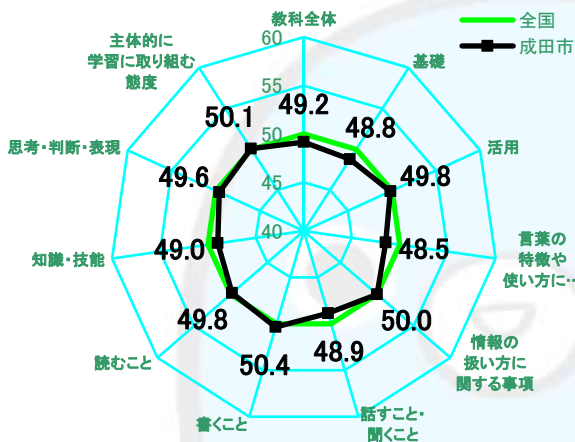
1 各教科の平均正答率



※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
5 (3)	情報と情報との関係について理解し、文章の中の重要な語を考えて選び出している。〈説明文を読み取る〉	62.3	59.0
7	自分の思いや考えが明確になるように、文章を書いている。〈文章を書く〉	53.4	49.8

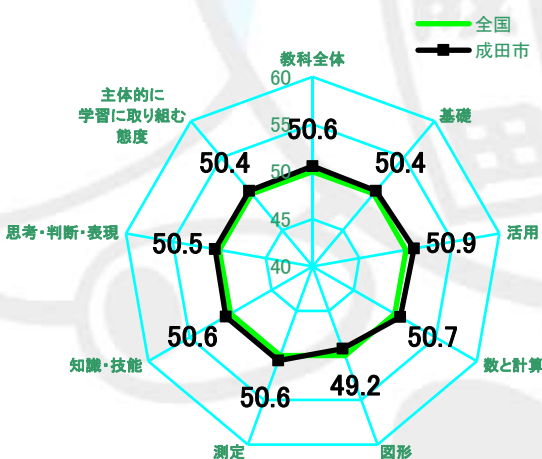
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
3 (2)	身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。〈言葉の学習〉	77.9	87.0
4 (1)	登場人物の気持ちなど、内容の大体を捉えている。〈物語を読み取る〉	79.8	87.8

【国語・力を入れたい学習】

日ごろから多くの言葉にふれ、語いを増やしましょう。スリーヒントクイズもよい学習です。物語文を読むときは、登場人物の気持ちを想像するようにしましょう。

(2) 算数 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1 (5)	20までの数の系列を理解している。(2ずつ小さくなる) <20までの数>	78.6	68.7
11	減法の式に合った文章問題(求差の場面)を選ぶことができる。〈ひき算〉	73.6	68.8

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
8 しき	文章問題(求差の場面)を解くために減法の立式をしている。〈ひき算〉	64.1	65.2
19 (2)	示された文と絵を見て場面を理解し、ぞうさんの2つめの絵の得点を求めることができる。〈ひき算〉	29.7	27.6

※19(2)は全国値と比較すると数値は高いが、目標値が35.0であるため、課題として掲載

【算数・力を入れたい学習】

示された場面等をイメージし、知りたい情報を得るためにはたし算・ひき算どちらを使うのかが決められる力を高めましょう。図に表したり、生活場面に置き換えたりするのも効果的です。